

(仮称) 日野市障害者差別解消推進条例策定検討委員会
の傍聴に関する要領

平成29年11月 1日

(趣旨)

第1条 この要領は、(仮称) 日野市障害者差別解消推進条例策定検討委員会(以下「委員会」という。)の会議の傍聴に関し必要な事項を定めるものとする。

(傍聴の手続等)

第2条 会議の周知は原則会議開催の14日前までに障害福祉課窓口及び日野市ホームページで行う。

2 傍聴を希望する者は、原則会議開催日の7日前午後5時までに傍聴申請書(第1号様式)を障害福祉課に提出しなければならない。

3 市は、傍聴ができる者(以下「傍聴人」という。)に傍聴券(第2号様式)を交付する。なお、傍聴を希望する者が定員を超えた場合には、公正な抽選を行い傍聴人を決定するものとする。

4 傍聴人は傍聴券を職員に提示してその指示に従って傍聴しなければならない。

(傍聴整理券の返還)

第3条 前条第3項の規定により交付を受けた傍聴券は、傍聴を終えたとき、又は傍聴の必要がなくなったときは、これを返還するものとする。

(傍聴人の定員)

第4条 委員会の委員長(以下「委員長」という。)は会議ごとに傍聴に係る定員を定めることができる。

(傍聴に係る配慮)

第5条 市は、傍聴人から意思の表明があった場合には適切な合理的配慮を行うものとする。

(傍聴の禁止)

第6条 次の各号のいずれかに該当する者は、委員会の審理を傍聴することができない。

(1) 凶器、棒その他、人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれのあるものを携帯している者

- (2) 掲示板、プラカードの類を携帯している者
- (3) ラジオ、拡声器、無線機の類を携帯している者
- (4) 笛、ラッパ、太鼓その他楽器の類を携帯している者
- (5) 酒気を帯びていると認められる者
- (6) 前各号に掲げるもののほか、会議を妨害し、又は人に迷惑を及ぼすと認められる者

(傍聴人の守るべき事項)

第7条 傍聴人は、委員長の指定した職員の指示に従うほか、次の事項を守らなければならない。

- (1) 携帯電話は、必ず電源を切るか、マナーモードに設定すること。
- (2) 飲食又は喫煙をしないこと。
- (3) 静粛を旨とし、私語を発する等審理の妨害になるような行為をしないこと。
- (4) みだりに席を離れ、又は不体裁な行為をしないこと。
- (5) 委員長の許可を得ないで、写真等を撮影、録音若しくは録画又は中継をしないこと。
- (6) その他秩序を乱し、審理を妨害し、又は審理の公正を害するおそれのある行為をしないこと。

(傍聴人の退場)

第8条 傍聴人は、次の各号に掲げる場合には、審理の会場から速やかに退場しなければならない。

- (1) 委員長が審理の非公開又は合議等の非公開の会議をすることを宣言し、傍聴人の退場を命じたとき。
- (2) 傍聴人がこの要領の規定に違反し、委員長が退場を命じたとき。

付 則

この要領は、平成29年11月 1日から施行する。

第1号様式（第2条関係）

（仮称）日野市障害者差別解消推進条例策定検討委員会傍聴申請書

標記会議の傍聴を希望します。

また、傍聴にあたり下記の事項を遵守します。

ふりがな 氏 名		
所属団体		
住 所		
連絡先	T E L	
	F A X	
	e-mail	
その他特記事項＊		

*当日、車いすで傍聴を希望される方、介助の方がいらっしゃる方、その他の支援が必要な方はその旨をご記入ください。

記

- （１）委員長及び委員長が指定した職員の指示に従うこと。
- （２）携帯電話は、必ず電源を切るか、マナーモードに設定すること。
- （３）飲食又は喫煙をしないこと。
- （４）静粛を旨とし、私語を発する等審理の妨害になるような行為をしないこと。
- （５）みだりに席を離れ、又は不体裁な行為をしないこと。
- （６）委員長の許可を得ないで、写真等を撮影、録音若しくは録画又は中継をしないこと。
- （７）その他秩序を乱し、審理を妨害し、又は審理の公正を害するおそれのある行為をしないこと。

第 2 号様式（第 2 条関係）

第 回
(仮称)日野市障害者差別解消推進条例策定検討委員会
(開催日 平成 年 月 日)
傍 聴 券

傍聴人 氏 名 :

住 所 :

* 身分証（運転免許等）をご持参ください。入室時に身分証等で氏名を確認させていただきます。傍聴券記載のご本人様であることが確認できない場合には、入室をお断りいたしますので予めご了承ください。